常活達(有質分々有質を輸送し、*****・7、前して政友館としては林内閣の印度が注(力をあげて登頭に具確家を求めの。 は、力をあげて登頭に具確家を求めの。此に問題につき有妨適切なる賛談になら、要に関して現にを威闘を探討さと、を職立しおくことは公成として終しなら、要に関して選頭を設けると、を職立しおくことは公成として終した。

秩父宮同妃兩殿下

選の無批写さに副外し振りに り兩局下には御町に遊ぶ子供 行はれその間転迎の奏樂があ

株深く拝され、次いで風質野和園を悪ばせられ森の外温製

半度なハーリンガムクラブに 誰めかけたが、男子は主にモ 着し曾基に富てられたるクラ

の側座に御者遊ばされた、次

奉迎園遊會を舉行

ことに決定正副委践長を左の如く

な前もあるが、現内閣のごしかがを守るのではたいかと見てみる前を守るのではたいかと見てみる前を守るのではたい政策解消運

ないとする意見があるが、そ関内にはこの版補充する必要

批評政治を脱却し

政治へ!

をれば補売したいと考べてこる がつくまで考へる、しかし自分し としては無限密切かい適性者が がつくまで考へる。しかし自分し としては無限密切かい適性者が にある吸り人限する人も考へる。

二日陸軍一九二五年二六年二七年『ピルペオ二十二日發同盟』バス

スク赤色政権

したのだからこちら

廿六日附で公布發令

かった様だが関係的にやるつもりかい、大火安となりつしあり、このはあった場合に設切から奥窓である。 首相 昭和曾は説初から奥窓である。 この解説、事類を動物の何とも知り、大い、雅光運動に對してはこの いたい、雅光運動に對してはこの いたい、雅光運動に對してはこの いたい、雅光運動に對してはこの で、一般であるがある。 で、一般で表現している。 というに、「東海運動に対してはこので、一般にあるのかないのか何とも知り、で、一般にあるのかない。 他のは、一般にあるのかない。 他の情報である。 この この情報である。 この この情報である。 この この情報に対していません。 この この情報である。 この この この情報である。 この この情報である。 この この情報である。 この この この情報である。 この この情報である。 この この情報である。 こんれる。 この情報をいる。 れならばやめる一躍に

等に關して林首相は語る

は二十三日年前八時 記を出で、正成の 三十分自動化で育相

で途中保土ヶ谷の姚威になる後藤氏殿に立寄り午後八時過ぎ官邸に歸つた

関係補充はいつ頃にたるか

がの宮面せる重要諸問題而に現下の時間に関して左の如く誰つた、尚首相は同日午後五時肌死を出

にも理屈がある、

解職する譯に行かぬ

選挙法の敗正は特別設會に提一故等社會的決害によるものに比し この光度者(疾病者を含む)の数は、 た変事と

現下の時局

個は二千を超え十一萬五千名の機 七節部則から成つてある

上塲取締規則 態よ脱稿す 近く審議室に廻附

捕熊本趣信局長

田村運信配 藤井 景治

ので、

保山路(結場戦和、杉山産相、山 につっしゅが 回のデートナビーチ別 国行家ジョン・ロックフェラー氏 生育相互歌に開節林首相以下子園 図行家ジョン・ロックフェラー氏 コーロークニー 子間問題 米 一年年九十七 で職職連のため急逝し

『どうしたい、いやに腿をざろぎ

国志を見たものである。 交の一つである。 表加病院の附屬岩滅が保存もそ での一つである。 交に 近熱病 でのである。 交に 近熱病

无 崇員 原語道 (醫科·普里尔斯 在 號信 次官 () 等) 法 原言 () 等) 法 原言 () 等) 法 原言 () 等) 对 () 是 () 等) 法 原言 () 等) 对 () 是 () 等) 是 () 是 () 等) 是 () 是 () 等) 是 () 是 () 是 () 等) 是 ()

・ (東京地方) 誠信副長 (三等) ・ (東京地方) 誠信副長

◇痰透溶脱氏 (同京城支店長) ▲ ◎支店長) 挨拶の貸廿四月來赴 日『あかつき』で入城朝鮮ホテ 久間一市氏(関京城支店町町)

き」で東京より闘城の筈 天地支黄

所武丹を持する開軍なるべし 資務や重く、その仕事や毛難、「京城保護観察所開かる。その

1-カリしてい、脚はかりちゃね」いやうた液流石もや、流になられるで、脚はかりちゃね」いやうた液流石もや、流にならい、かがら、ね、おぎゃあ、おぎゃあ、おぎゃあ、おぎゃあ、おぎゃあ、おぎゃか。 肚い男は曜手に 拳 をこしらへ 石だから、並かなくちや蹴らや、あ、孕み女が断られて泣きだした

記げ、邪魔すると、

拠り置す さあさあ、木戸銭は見てのお除り おぎやあと泣くか、もがへれるこ 一方をほど、腹腔は対ぎやあ、大郎は吹きだした。

繁茂期に入りての危險地大を思る厳寒時とのみ思ふべからず。 寮偏線の軍警監事者の苦心緊張

高い大きな小屋を見つけた。 流かされる鬼が可思い さうだ それ

力説されてゐる。 國民は何より

國家主義の政策結成の必要か

も光づその主義政府哲理を知ら

んと欲す。その上に資否は自ら

いた概を受つてあった。

でほう、石の湿漉か、何だこ

が脱では減形被域の経網に次 その時小架が観出な響を出した。

『比脳にも、夜遊台があるよ、

六郎と認納の膨がそれへ往つ

『あつたよ、あつたよ、銀網姫さ 行列をあしらつて て、その左右に支那のぼ人らしいには木 縦の左 腹になの緒 を習い るやうにしてその助へ往つた。水 小類は集の看歌に吸びつけられ あった。

てこれが正異止郷の夜道石、これ つた鬼でござい、象は天竺の諸侯 いてあつた。廟方の木戸番は口ぐ「戸舎は置ろな隠梱をだらりと若てあつて、木戸口の立程能に石を書」るやうにしてその聞へ往つた。木 これが大気のとつびい山で生産 小葉はもら木戸口へ入つてる

官相 今政策の問題としてゐるの は只常に過度の解散が非立節的 とか、気つてゐるが関係の理由は とか云つてゐるが関係の理由は とか云つてゐるが関係の理由は 現内閣自體の政策に 文教審議會官制及び 委員の顔觸れ决る

破倒断の基幹として内閣に設置さ 質問は三十四日の報識において決 配衡せる簡優れを提示しこれが承 【東県監」取り間のいはゆる人 程上りかねて直相の手許において こととたつてあた文教作議部 り内側においてこれを命ず 、文教器減管に常導校及祭事を 置く、常事技体内閣書記官技を もつてこれに充て、徐事は總理 大貴の楽譜により内閣において とれを命ず 、文教議議曹は會長一名、副音長、文教議議曹は會長一名、副音長、変成な平名を員て礼蔵表と、委成な平名を員て礼蔵表とる、委成な平名を員て礼蔵表とる、委成な平名を自己の奏請により學議の観察の名もの人内よ

低能勢するととなった、試験及 八日附を以で公布、同時に委員を

政友會が意氣込む

| 「東京電話」歌店館の歌形演習する。 立ちる方式で露信ある歌歌を得た。 | 「東京電話」歌店館の歌光画書 し、 | 「東京電話」歌店館の歌光画書 につい、殿に望って総能を観覧とる。 | 「東京電話」歌店館の中、別報道を押して書る。 | 「東京電話」歌店館の中、別道を押して書る。 | 「東京電話」歌店館の中、別道を開まる。 | 「東京電話」歌店館の中、別報道を押して書る。 | 「東京電話」歌店館の中、別報道を押して書る。 | 「東京電話」歌店館で記載する。 | 「東京電話」歌店館で記載する。 | 東京電話 | び秦戦の闘闘れば左の如くである。
◆文教歌議會官制条

審議を要請か

【ロンドン廿日同盟】 漆池首相ラ 一イオンズ氏は英帝國曾級院旗 ライオンズ首相

> 組といった感じで、 業で二階の書類はさながら局部 民政党の小根が事長は大の島道

節おおはま

百羽といふ小 島の語きで目 つ末明この何

向といはれる、イギリス政府はア 嚴、全院委員曾を構成して太平野 交討職の一蹶を行つて問題を展提 に重大反響を興へたがいよ 洋不可侵條約を提唱、世界の興論 能出集家を指述する機関語する意 メリカ政府の反對を廉心、前途を 家には殆ど見ての種類の小品

つた風流振り を登ますとい

北郎に開城あばれ題る。照明

聖職してゐるが激洲政府は落り間 人野政務總監 十日平壌へ ね」とにやり(台灣は小泉文次り職の戦事長一間く入次第では お」と側目度、「しかし前申長 があるから一度早期ラデオの質 と鳴くでせる』とやると、した

三時卅五分京城縣郷州県で出産、神融の路背祭器向のため卅日午後 中平域神武御列桥奉告気に参向。 造ホテルに一泊、宏州一日は午前 午後から所内の初度巡視を行ひ一 同夜八時五分中鹽醪者、同夜は霰 視をなして廿九日節任し四ひ平壌 大野政務総監は廿七日の大邱神社 告景に動使として参向、初進地 江西、配岡、殿梁、蔵

(四是保險局長 (二等) 建高監察官 手品 建高監察官 手品 建高監察官 手品

衆破域の連貫。

奇怪な関があつ たっなるほど際にも見世関小量が

近信異動 東影画

仰ぎ盛大に懸行された、泣く ガムクラブで南殿下の台座を 二十三日アルハムのハーリン 代官同紀南台下歌迎帰避酷は 呂同妃兩般下の御来英在英同 胸奉血素資訊主催、秩父即名

曾基に御到者遊げされ、一同 得も申上ぐれば、午後 四時 際に着き開陰下の御来場を御 ブハウス脇の緑色温き芝生の ーニング、婦人は主に着物を

遊戯に打も興したが、 茶葉、深可などをつまみつつ

株文御名代宮同妃南殿下に

た、次いで記念撮影の後一同 の御親しみ深い御令旨を賜つ 終つて秩文言體下から御即席 経路で開始下萬巌を三晴し、 御歌迎の辭を述べ吉田大使の いで、吉田大使は御前に進み

を終り、南岸下には美しいタス人手品画の妙演技出で像更

通、風の似倒足の御総子に親

が紅白二組の大将記取り試合 された十名とロンドン側道々試合に明れの在軍形人中選択

を開催に供した、

秘書官墨信应派官 平田

任貯並局長 (二等) (札幌)配信局長 | 荻原 | 火犬 强信有职的局長 伊势谷兴郎 金 (三等)

治、明ゆる包夏のほ、フレー (お歌館心、たぎる南年男女の血 ルに、水産スポーツ陣いより トラツクに、フイルドに、ブー **『ラックに、フイルドに、ブー | 呼んだ0 またし 配がの木戸街は**野歌、悠歌、ラグビー、笹跡 | ちに鳴んでゐた。 起がの木戸街は

本日夕

行は小歌に引きずられるやらに

(60)

豪華附録 2

勢郎

な批い男であつた。 出い男はいき と、何人かの脚をしたゝかに踏ん。人に巡りあつて、首尾よく壁を打めので、 ふら (〜と 歩い てむたっ た、後にその子が、大和の國で感 た無面のやう 決して継董をしない、 お配の見は無事に到口から生れ 郷盤によって、 んでおけば、 なもの、それ たあっ さ

してみた兩手を些へて眼ばかりぎ、部と総論は次の夜泣石の前へ往つ 眼に入るなり、強つた壁のやうに一は二人三人と入つて往つたっ六 水戸番の口上に釣りこまれて客、返屋あらたかなる小夜の中山

したが、五分月代末眠の進入姿かりたつて 壁手に 飛びから らうと

へと光らした○ 六郎は気が正 た。 肥軽と小菊が二 温の中で嬰児 人の來るのを から 2 礼

の暗盤がした。木戸番は一段とい 小夜の中山夜泣石が泣いてる より凝壊、あれが小夜 みんだる 木戸 口が泣いてるの 弱子供を必ず

引艮の

正の屋が

人住宅街を建

島眉昨下には

蠶業試驗場行

が政治等の作業の復況

専門的御下間に農相ら恐懼

絲局長、平塚堪長以下場員等

動の投き場合に 十四日四京河東 された、この日島后陛下には

の希別を下高田寺の四条版 門的な領を順等あり、山崎階

上海開始が高に、芸芸

| 「一個などのでは、 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

悪くなると

怖し

5

こんな

炳氣に罹る

で立政府つ、『『戦年後三時刊、帝大先攻で始始、二1 教大學第一回職は二十三日午後

父を亡

かなしみを胸に

大役を勤める永田絃次郎

南部たかねも新たに登場

立往生したが四十分の後復復した 電々市第廿五號が古市町朝鐵ビル

今津博士苦心研究の

勝溢血、心

職麻痺

中耳炎 丹事

故障から起る

ぜん息(経済できれて祀る)

痛

神經衰弱、腦病學 問記述でんかん

の道、脚

喜多流の梅 斯南京が江

所自然に第回時でおから直接所見解。テナー)と共にデビューする事語。さん方の門内に生養利月ようでうの類別に終る類別とで、野津金額。テナー)と共にデビューする事語。 で入り、社 神水脱君(中秋平地で見出された) である。なほ三浦道女史一方は中後一時十八小者「のぞみ」 (1) 「一年後二時十八小者」のぞみ」 (1) 「一年後一時十八小者」のぞみ」 (1) 「一年後一時十八小者」のぞみ」 (2) 「一年後一時十八小者」のぞみ」 (2) 「一年後一時十八小者」のぞみ」 (2) 「一年後一時十八小者」のぞみ」 (3) 「一年後一時十八小者」の「一年で入城の野」 (4) 「一年で入城の野」 (5) 「一年で入城の野」 (5) 「一年で入城の野」 (5) 「一年で入城の野」 (6) 「一年で入城の野」 (7) 「一年で入場の野」 (7

学品で初めての本語的グランド・「の文 君を 亡つて 闘都、計四日平」

祭文と幣帛 總督に停運

が最向することにいってあ 時、平護神社の器長景は來鹽幣小社に列松の大邱神 のが、これより先廿四日午 し動使として大野、経路監 早期かとそれ(決定 十七日大印神社、卅一

市民衆級のユートピアを築き文化一心を拂つてある

末は自分の家に

土地住宅係主任の話

にしかもお手煙に希望者に辿る

てゐるが簡単では牛島他長自ら や財産に活局とひつかよりが出来

り出して早急に質現させたいと苦

施される質で都市計画のため手数

られてゐるとき、雄是中岛第三氏以下を超過情深生といふ京春福道 格的に励き出し風劇に到策が講じ も慄へあがらせ、弦局

関いたかた記憶を進めてある京本版 近の土地住宅領土代理出氏は郡る 社質問題でする。現在の土地超 物や住宅観音者は一部般外所級 活のためにの入側かれたもので 著のためにの入側かれたもので

たるやうに大衆的な計量です。 もつとも魅ふなまと思くませんが住宅債をつくらうと目下計能中 版修に収延調帳中の取締の不備な 住宅債をつくらうと目下計能中 版修に収延調帳中の取締の不備な 住宅債をつくらうと目下計能中 版修に収延調帳中の取締の不備な 住宅債をつくらうと目下計能中 版修に収延調帳中の取締の不備な

試合中喫り合ふ

實業野球 腕(学に汚さる

雨を降らさん競り合い騒ぎの関節を演じ生命 朝界の種である質量野地史に汚跡を用し今

は他れ以形勢に置かれその統領の祖言 瞬間の善慢と選手の自重に存たわば事度の衝突

大混亂に鳴きた意

、鮮鐵兩軍選手

五輪馬術選手候補權

ー島學生が獲得す

Ħ

職の連載にファンの共味を掘つて満く高層に遠

つてもも正元の美術は歌歌巻乗リーグ機は白際近米にない新人の生場でスポーツ枠の人気を嗅

立教豫科在學中の閔丙瑄君

全日本大會で堂々二等に入選

年の時から飛鳥を好る二年の時か「鼠の死鐘を孤揺し廿二日午後天歴 教大型を科園科に在学中で中學一一義別で七個、平野は写山里で十一 けてのこの大鹿に入選した関若は一に先膨縦として江殿、威関附道に

のは理解が特別的という。 を動物でも個、中野は空山里で十一(と扱はず、三回が大を利して三般)正面間関するにもつた、次いで大きい理解が特別的と行ってゐたが。近来にない好調を解認の打解は全。でやんだが、網単の傾倒はことに

回職に盛んたが、確認山田豊手は「ばかりの物脈で添近」、気物の跡に「に限り合ひとなりこれ大別」で物語、自信をもつて第二。ずして山田投手に統み、中心込まん「手雅智主将とタッチの大別」で機能の一時戦の一時戦では「の辞報を搭載してタイムと劉末せ」して本三間に挟まれた。

の個単述于は吹き合つ

銀は今リーグ侵勝候補の窓一にあ一併願デッドボールを喰ふや

に日を認したものであつたが、鮮

荒れ氣味 で五日

5なく昭和なデットボール。の前後から容潔は

| 題も四回一點を減しー衛に攻撃で | 盆々激化・七回肘跟四端で出た彼をを放したが、肘腔はよく打つて | 回射離よく打つて形勢流域するや

ー始まる

聖を聞いた際が発えて消水は本墨

ですや、清水は反対に従に強みか 他にスパイクして 崔かその 手を 丁削に 刺された、この時 消水は

> ンの一部では軽線選手の無限を鳴 テからは選手がこれに慰問、ファ

うり、またも殴り合ひとなり影響 修養團員を

學

校

江頭整部幅と交替して引揚げた

登退し、雨来鮮かなフォームで名 た(昼貨は大阪院を鮮かに飛ぶ図 技を演じってンの人気を集めてる ら京城グラウンドの馬権大僧に初

リニッチ標準時間二十三日午後客 「上海井四

に入電があつたので、信時開除者

(ボー酸)ろしい環境に振るのであるこの大切な事實を製却してゐると次のこの大切な事實を製却してゐる

総合まの御僧に入れます。と作材が、蘇華なメンバーには処に削削されるが、「原確での公訓には崇拝相手に本僧館のオペラ 熊々夫人を「秦注秦明しい則人派を到ってゐる」れたが、原確での公訓には崇拝相手に本僧館のテナーを「オペラ、中央統領集隊の育託業年」関で開く簿だった知识詩は中人

はへ、利尿便通を良くすれば、断 法で 本服と リセ 宗氏を主とし関類数子等の傷度な を服用するのが疑さ

世、、利配便通を良くする。 は、、利配便通を良くする。 とされてあた前部の保護 ので、本種の合う。 のは、、対配便通を表示に働かせ ら首ので、本種の合う。 のと言う。 のは、、対配便通を表示に働かせ ら首ので、本種の合う。 のと言う。

の射撃敗士と協力して永年研究のの射撃敗士と協力して永年研究の

擬弾師報(石から二人目)と京城





タナベ

ロムビア専屬 外

句の

干潮麵品

山川の時潮

(25)

の風で後には明

京城地方 [今晚] 戰] 遊

¥5,00

コロムビ

ショードは





死體十八を發掘

野通の山脈脈に技能を投け歯民 関け國民として日常生油上必須な れ等人々の批答所則中にでも似さ

ケ年四季期、普通科の修祭年限は二

化粧下に ペルメル 朝館大倉に心田開設に力を述ぐ頼

世二日午前九時より京城府青浜町 修芸園場合本部で開かれた修芸園

内部の者か

總督激勵

は敬廉師や聴賞か校技先生から任

風眼のあるアペート原語第四般町一部の番の仕事ではないかと睨ん

男女三名を取調べ

最曹朝村と曹道村、稲山村の三科(黄東され校長には那新所長、先生

の土留を占めてあるので本層はこ、月以上の窓に載せられ、銀行は砒、雷鮮間が興へられ物料が要用部はの鐚鏡につながれてある人々はそ、つてゐたい粉皮が十歳水神ば卵六、十二葉間で転襲者には賦勝内で自低報、無質にもが故に罪を挑し法「の要道學校第四級罪後緊急接に主」掃動非關時、繁命、職業・相理、関東

ける、規定公布さる

姙娠女や乳兒の

した、全日本を学師面に全当一滅間の傷を資う光気を見楽道・北町六ノ六朴氏(元)を練ぎ

自轉車に轢かる

吹歌、白白歌事件は匿報 行つてゐるがさきほど

日々教事件の跡始末

柳がする、それ・タイト

を訪ねてつる。 脚記の振猟で困つ に敬へられる。 をマルマゲ 三川魚料理 なままり すが サビス料壱割 £, 以上列彰した批判は兄で、 成上列彰した批判は兄で、 加勝上訓教され微麗観化の因は徐 がれ、 神経上訓教され微麗観化の因は徐 がれ、 神経上訓教され微麗観化の因は徐 を原因から前す事になるのである。は自然に治ってしまふのである。 おく 唄小唄端 さんとして大好評です 春は 注表 ミヤガハ洋栽研究所 宮川スキコ指導 大阪介・洋鉄研究所 大阪名と川洋鉄研究所 大阪名と川洋鉄連続 一株的と切った月三十日 - 条郷アルバム、高麗明本程上 **ペケ月完」。** ペケ月完了。 (詳細は政格コロム)

非間に愛唱されて居る端明 小児数百曲の中から特に四 十曲を構び全十二枚に収め たもの『親切なお師匠

香七三五光話章込申會宴街 大〇一光版 **吉 美** 線子 7 成版年 敬 (西籍三日人國公本 3 7) 成新國

克城市告书的日27部地域原 本村、市西村、农田部79 規制作差呈文

醫學博士 渡邊晋

診院 十二時半マテ及ビタ野 京城黃金町入口 日本生命

皮膚泌尿花柳病

離コムラ病時

が影響する食め起る種類が、一、格提ドプ水にボーフラがわく

旧後神經が記さ」
関神経の関形から起る病薬

観を持ち十六歳の年少で観を扶発するためこの大戦後も治験を取行してゐたとが物明、解戦も少女の不幸に謎をそゝつたトルの協画を影響して來たが、この程道思く紅鼬芸師に捕まつてしまつた、少女密輸の展画を閲覧して見ると、稱身の開 5列山飛駅りや蘇塘吊下げを利用して松道附着を金で足掛四年間、陰ळの職を整んで前後自数十回、三千五首七十五リッ【新義州】十六歳の天光能解少女に一萬七千回の斑金を濃した話―― 薪養州郷物河金融女さん。も一県名=は去る九年か 病める兩親を養ふ惡の天才 假面の孝心四ケ年

春祭の行列 通過で 断機は開放

さりとて法は曲げられずとあつて二十一日、脱を振つて告認したが、何んと郷金一萬七千國とは國境恩の権の成果だ

飛込自殺を計り胸體眞二つに切斷。ついお選しにダアーとなつた笑へ。目をつけたお容と難さんが割高の

- 來た南行第廿二號列車目がけて | なお客と外出まかりならぬとのき |

大小突旋百五十名は今後一切好き

州五分版配町路切から折板施進し、要季南伊でしば廿三日午前十一時

【参山】釜山の名物、南道花館の り早くて顔が離らず安置に享楽さ | 大し旺んに裾框して高いお線番よ

を遂げた同歴源世堂の許辻岡奥三 に頭蓋き刀振れ密准な名誉の難光したが全身に数弾を受け産 南東東氏(こ)は監督と都下を指揮

ん屋の選出が目さましく、ことに一きだし、老猫も小狐も『その方が れるカフエー、映景店、高級おで一りも實質的の算盤珠を輝いてもご

に数字版不振を來たした元縮めの

には大正八年憲兵を発験ンペリア出征に活動をたて勁魔役大正十二年外務部党を発す。 資水配井 , 孫谷、頭遊碑、京水泉子各地 (東京) 東京 (東京) 東

層れなしのきついお布令に面喰つ 第四、おでん聞への出入りは一切 製造が狼狽しこの程カフェー、 いゝわ」と傾向しだしたので真談

釜山署のきついお達しに

を出したが、この歌園中指導首番 を選び不意の複響に相當な犠牲者

[慶原] 十八日午时一時三十分優

齋藤指導官

な共配は北南三江省温原器公果

ij

黄色い聲で悲鳴

【大邱】府爾町二ノ八四金東學の

生活難から

製道目殺

下ろす暇がなかつたらしい

列車 バス衝突詳報

まかに従ったは衝突の腰間飛降、女九名も最低とみられる
 りたが、療道は、突然の元川之田、スの経費者金融関配は左の如くか
 すが変都・投資人田で 称。今月
 日本で大き、同妹・イ『・シ朝鮮 たる
 田本名で危ば、海川県観客回路
 山里の金茂。「は、近端かり月の
 山里の金茂。」は、近端かり月の
 田田の金茂。「は、近端かり月の
 田田の金茂。」は、近端がり月の
 田田の金茂。「は、近端がり月の
 田田の金茂。」と、近端がり月の
 田田の金茂。「これ、超深、大日の一般に、地へ、また一届で、現に内、突を諸氏には、近心 関立で、大日の金茂。こと、と思ひます
 の他関節第12名、女1名支那人

分元山麓京城行群急第五〇八列市 **単にどよめく廿三日年前九時十** の発気に六萬府民を別げて命祀行

(機關土定本號一、場份非筆宮本

【永同】八日標山形管坪面管坪里一たことを確め得たので直に棒架の 地獄一歩前で救ふ 目下犯人服採中である

少女が今や妓生に曽飛ばされんと果の家を担害仏領をしたところ時間任する所轄実養祭署に打造し州 帝頭」の作詞を乞ふことになつた 野口側博氏を元山に招吻し「元山 野口側博氏を元山に招吻し「元山 正元山 正元山 1元山 1元山

平壌の輪禍

要者らを呼び出して思々と就論の 上届宅させたが玉順は今年十六歳 で歴校は夜學校に附一ヶ年間を辿

行列通過のため下す暇かなかった

これものらしく、その時些断徴は、なる少女差が行光をくらましたのた時突然バスが揺れて撤却を起ったところ、罰託在所では男士と異

なる少女態が行先をくらましたの 査中のところ、朝鮮歌手として はてつきり誘拐艦の行為と脱み搜

> 少女ながら堅い決心で就職日を探 謝金のため何時も並く思ひで胸を 學し月謝金は僅か十銭しかならぬ 領め弟の月謝金を稼ぐ積りで弱い

> > 村民四十餘名悉

ビール詐欺

打サイダー、種四打を終るべく十 屋が新興線館水駅にピール二種四 せて概ひ度い」と右の品を引取り 厳位の男が同連送店を訪れ一昨日 た國十七日伊勢屋店員と前し廿 日典市駅町佐々木運送店に委託 ル、サイダーは開放を見台

市患者道に物意手属を加へたが放成については月下週五中

商船組の閉鎖以來

貨客の手續き不便

領的内斯3里三自動車運動手李 その一 廿一日午後七岸半 「半墜」輪端二件……

源はれたものである されて国死した、威域は生活性が一段が関がある。――法廷市内に手取「お路敷よりも戦器を安い方へと護

運送店失敗

李東順方から牛肉を買入れ跳んな法曹を行った後その牛肉でお汁を煮て村入に御馳走した。 南州郡押官面轄岩里米建造氏宅では去る廿一日が同比亡父の三國忌に當るので同郷北一面内秀里

時間ならずして四十億名が突然腹痛で苦悶し出し、主人幸建造氏の組徒李氏(ふ)は同日正生過

【清州】法省の御馳走に呼ばれた特民四十餘名が悉く中毒に織り中を襲一名は遠に総統した

老婆一名逐に死亡

法會のご馳走から大騷ぎ

ぎに遠に絶命した、急報に送した活州幣では宇田署長員の道南生職職を帰闻して現場に急行し

福馬山に積載し何虚へか立当つた 十八日伊勢崖から受取りに來て

べ中であるが衝突前後の模様を親

こついては目下所轄元山署で取調館番を出した権事の配因その他

は踏切から耐火米五〇引きずられ

不築未態に紛降し二十餘名の重

兀山第一號艦引で飼画衝突しバス

雲隱れ少女

歌手の誘拐と判明

ハス――選挙手方奥左(こ)年季金元

独か難引を辿るのを別事機励士並 人の少女が突然変をくらましたの

に元山郷番巡中の家域と牛助一 | 鄭泉の二女玉順つこ――假名―外一

不氏が見職けたので類別から戦日一で開親が行先を懸たく機祭したが

《明方からスピードを落して行列

一般のサイベリヤ丸に能感から監視「郎氏、過版ニレネフ氏に同僚せる「新津】廿一日午後一時卅分指律人「ドロフスキー競事総画器生存版三 正端氏同天人、北郷なア

マルベロフスタの生活は三年中でもつたが、その間人口は実術に増して現在十八、図の都市になってもる。 後つては三種には 国難してある。 後つては三世には 国難してある。 後つてさして 海は、カス1支化 関係化して、そこから全部を供給する方法をとつてかたが、今は現在して行ったもとは十分見をとしてもが、中して行ったもとは十分見をとしてもが、東して行ったもとは十分見であるが、東してこれをよくを関係化して行ったもとは十分見が表がしているが、東して行ったもとは十分見が表がしていていては大変を対していていては大変を表しているが、中して行ったもとは十分見が表がしているが、中して行ったもとは十分見が表があるが、中して行ったもとは一大変を表している。

【戦學】裁唆が生んだ暴人姜 中であるが同氏は大正十年九 を得て今回和土飛行を思い立

載寧が生んだ姜飛行士の壯擧

決行の準備に奔走

・ジュルバ氏、新造断受取りのた 社日蘇郷大使給二祭四記官イ・イ リ氏その他直接的政 さいべりや丸に積んだ話

及師など多敗乘船入港した、島田

からみぞれが降り既き午後三時か 朝來緊逼著しく急峰し午前十時頃 近くことか、豐山郡地方は廿一日 【威興】いつまで監修な字模様の 咸南奥地の奇現象 農作物の被害懸念

ら校三十分間に重る降型で附近の一てある

日以来かつてない好天館きで順調 日以来かつてない好天館きで順調

※選項九四、十八四、第本十一 競 照加市場(二〇○○米) 一着 z 医加市場(二〇○○米) 一着 z スァキラ (本田) 二対十七秒五分。 一着 トビリュウ (現台) 二馬身、電十六四五十銭十二國 千十銭(昨日費き) ▲第十二國 千十銭(昨日費き) ▲第十二國 千十銭(昨日費き) ▲第十二國

大邱競馬

大穴の結出

地方有志や各官総方面を総済して事業記載の議機備につきいる質契の許に明れの郷土人り

海域に関密資金を対し、中部では、 ので治域に一を年中を至しく。中部配を来に治域する時であ して郷里で蘇延後十一年収度。の(副長は美術行士と愛媛県 上京本年四月二等が行士を愛媛県

土と共に廿二日本群地政際面 選問三季飛行土は千葉原津田 国際に 季飛行士は千葉原津田 日本語の (新典)

士となり昭和四年六月津田福 馬力(海軍艦上攻撃艦)で今士となり昭和四年六月津田福 馬力(海軍艦上攻撃艦)で今 月上京伊藤飛行機製作所に入 つたものであるが同氏の登機

変の盛況を見せ、登社はせの配置鐵南バスタクシーに競馬場内は人 ら臨時運転の府餐バスに共築一番となった廿三日の日曜日は早朝か

飛込み自殺

【大田】二十三日午前十一時四十

籠の鳥とお客の

内段上里八二自動中巡察手李その二同日午後二時頃

挽つて通行中の肝内脏

らで死難は大邱客で檢説の上家人

四百五十ルーブルの巨額をとら

る

るわけでどうしても日本人の意

◎リンパ 腺結

本舖・大阪 共進舍石絵株式會社

(合作)「活油度できぬ) (合作)「活油度」の効果(

機器を設けることが必要だ

三年半ぶりに島田ハバロフスク領事歸朝 時ならぬ雪 の晩雪は避ぎ期の農作物を流すこ と大なるものがあらうと要屈され の勝負は整客の出保一つで左右さ **亜色い酸で頻繁をあげてあるがこ** ん、人権は聞だり」とお所動物に きの半ばに写消えず』どころか、 山々には寸餘の機器を見たっちづ 米渉塾りの雨模様ながら後山日根 【釜山】廿三日釜山の日曜日は 釜山の港祭 前外徳里で假刑事を働き有知院 許以前領別科二犯を有し昨秋四州。 山港の民間数に支那服を纏つた四 忠治テ山郡遺蹟知道是里生れ 文配の声簡単推写さん(まして転け のを船夫が護慰、群山署から原官 十年配の機化隔雎が漂着してみる 「群山」よる廿二日午町九時頃群 部産業道路を歩いてあた富川郡 性懲ない泥棒「雨 頭部を蹴られ逝化の重傷を買っ [仁川] 世三日午町十時頭船内十 をり死因母元など全く不明で もの統と願き日下清州署で取割 きた日之出町四六七〇中一年出 支那服の死體 器機関したが死後一温間位を終 支那服を着してゐるので支那 老爺馬に蹴らる で且下垂木所で子供

9



院支配上居物事の上野さん日那の のキャプテン帳龍姐歯の元辞山法 …【群山】或る宴席で大福階







監手を扱べらした

混行

玉

出 賣傳

牛乳石鹼の 麗はしの

品優 質秀 を

ため、目下 ため、目下

あります

期

☆

します 愛出し期間中…… 愛出し期間中……





京城實業野球リー

といる。百成、結局四場十八本を京

よつて不詳事とは別にリーグの一般的に黒星を貸はされたことに一个リーグ優勝候補の罐一鮮邁か

「知らず出本三間に述まれるや、三

材木『さらだな』 船っおいの被題だぜ 船「酢かにく。人が来た」 船ったがね。人間がゐてくれた 材木 「何しろ、ケレンなしに、 時は保証の多い中で、中かり

材木 『泣き音をいふなよる さら かにはみたいた軍かしないか といる立即総カ門くて、何だ 比較かないばかりに、大きい いへば、お前の餌は泣いてる 「折角の力作だが、お前にし も他にしても、人間といふ 質後後することとしつた 人協権では親交務的時間として推(代と中間集) 歐着、低 川は無権作行用第三別作の時間

を描いた優秀館で、作者のプラー女流の織山村秀丸の松竹軍「行は一作品はプラデル移民のペーソス」「「「「大力」」「「大力」」「「一行」」「「大力」」「「一行」」「「一行」 女流漫歲秀丸一行

やうだがら ふりょい

に並つた、ついで形勢勝級して府」に、浦山州北の村立は当り朔しく「合っ」「押」台よの第一登上南軍の戦慄はかく危険を争む「てその墓を片削けゲームを試行し、じめ、南軍の憲守はコセ 殿攻勢のラッキー・セヴンを辿へ るやうなもの腕で山田改手に接一群り寄つたが、戦戦の仲級によつ。 刺者はまたその デー 正った、ついで形勢逆向して府一た、前し南軍の對立は越上渡しく どこを伏水修造団で近く岩初の音樂映 備三白著 戒

特に個別の安打周本人打印金十割) とはお用部行の中にも同じはよく

製造元

過とよく蘇つて一點を聞へしなほ

101 000 000

2-10

十八本の四郡を出して元氣な京ト)であつたが昭信は三校手がト)であつたが昭信は三校手が

府廳・鮮鐵を喰ふ

近來にないエキサイト・ゲーム

4利して四點を加へ形労並轉、 関は構盪、田上と快打し失策を ず、この時既に親子に架つた府

や最初から山田左中間へ一戸打し 歌には至らなかつたが大回に入る

審判(球)中村(配)佐藤、時五十分から原北先攻で開始

田、馬塘四氏

時五十分から原形先政で開始、明き最き京歌時観信職は午後三二

平台戦例に患まれて、当何心 週間の更君は光分のボルを行 語ふんばりは簡単細分君 湯門面門是 日の後に

がこれ交員做して関語を先ひ、校一の場合に 事候き 「附述の あんので退き、松井配骨が良ら立つた を製器してある、許智一人では異なく四郷版出、様に加手品野かは「既信はこのゲームで加手陣の得さを切りながら投手はコントロール」 った

日伊國際拳鬪 ジョー哲敗る

外野子光武をプレートに立てると、4(院嗣午後五時五十五分)

全鲜男子中等選手權大會

矢野もコントロールなく八同風に「て適当のない投場をなし得っ」思 は益々乱闘、六回中途にして矢野・振手のリード如何では朴にしても

矢野にしても充分他チームに比し

行されたジョー哲は形しゃ 時から京城郷御豊で行けれた太前 自伊國際等別試合は廿二十年後日

大山西を辿れて生识、作権も

器(甲基)格州器(乙基)の各種等(試合配置は銀孔)面像紙)

京畿道武道優勝者

発手取に水がへ川投して川

脱く併願の投制パントを交。を立てた、今リーが殷初の用師だ。つて五回臨難鑑大山先づセーフテ

バントで出たが、酸く伊藤死

これに関して麒麟は威刃泉神費寺。この順後からゲームは斯く教領立

图 田宮野井武嶼本 吳河洋版 西岛沃姆光位战术尉古松田 519834-15222

と交替したが四郎十一本を献じた

伊黙も所載の三點は三円光

遊削失で出るや大山の投間





でまる。外級だつたの」 「きのよい朝したはかりさ」 で、いつお願りにいつこ

「朝鮮へ融つたからさ」

温の外ちゃないかし

だつて、海外と仰つたでせら をよっ 九州たと

「ろん。一寸海外へ」

配行といくは庭行だが

動脈行だったのと

趣味と学藝

- 紙上博物館

画界

修

船

江口

敬 四郎作

つたのか知ら

「まる。あなたのお父さん、 「製み死んたもんだから」 一仕事もやないけど

初夏必聽の名祭

ガスバル・

5

しばいくだつたのね。

深く納まりにから、 が、際のボックスに たむい背断限の青年

どうして

『老仕事がお信じかつたの』

「うん」 近いところさ

「面白かつたでせる」

「い」のなる どもら」

『もう、どの位お記えにはらなか

らた思ふと

属ツ正面から取組んであると

ころを質はれたんだらら

あたんだけどれ

じみちゃないかと心配して

『新規』は世間日から州口まで一一大郷、友持で優待数を鎮行してる である、なに日本報品 『壁の銀館』で山岳温温の代表作同時上降にはフアンク博士編件の 温の代表作

特部外三部五十段均一

◇映畵ニユース◇

停日新しき曲目を上流、人場料は 川崎、ナンセンス、レビュー奇術 京が胸壁に開筑、南陽川目は 名人萬歳揃ひで廿二日より四日詞

御きのけて三配を占めた」の附単 の窓第は釜々源化するに正り、山 子の総技で崔二熈を悩い思に二般。 (献後の攻撃に入り、上田治が充づ大の権助で出て由国行者の時段) ずご牌を照べず五舞三のまこい話 一般総とに立つてゐた殿殿宇宙子 この国村適山田好及して監験の来

者の殴り合ひとなり、南連延宇が「潜水は捕手塩の手にスパイクし、 午後三時甘分)を守護的タッチの行き越いから前 に刺された。このときにり込んだ もかにり良い話りていまた (原収品) 田三振の後、崔と譲迎のスクイズ一二融から一発に本感を聞いたか、 紀好の名則安打、この一限で治水 が酸を限

遞信二回戰を失ふ

戰 泙



ために 健康増進の

杯お飲み下さい!素晴前に蜂ブドー酒を一二よく眠るにはおやすみ

要です!

を描ることが何より肝 よく眠り よく楽養分

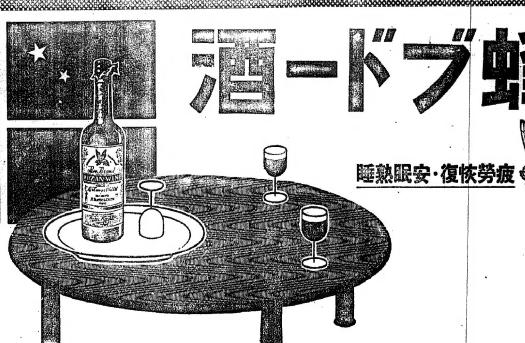
酢心地に疲勞も休まりしい美味しさ 樂しい

くと腕氣を催し

含有してゐますから 虚弱體質補強料として 桑養効果も満點です!

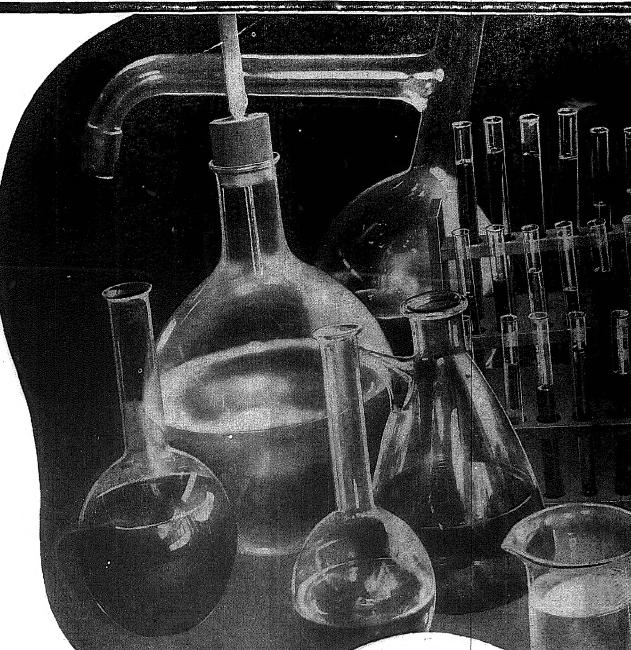












3計量工場平科

ンモルホトウア血造 薬備堂定指院病學大國帝各

御申込次第準呈の活動の源泉ル



POSE

Atablespoorful 30:4
times aday aftermeals
torchildren half augs

本門の常用 く促進し細胞原形質を賦活し 次いで栄養不良を改善充實して虚弱及病弱体の抵抗力善充實して虚弱及病弱体の抵抗力善充實して虚弱及病弱体の抵抗力善充實とでは強強 体重増加 食糧設するここは科學的に立證された。

定血アウト ポルモンたる所以は造血臓器の数育を促進するこ共に造血臓器の数育を促進するこ共に造血臓器の数育を促進するこ共に造血臓器に對する栄養供給の資源これの重量がある 故に

町本區橋本日市京東 店商 吉友 澤藤 社會式株 町修道區京市阪六

斯うすれば無毒となれて **丙毒ある人も** 頭もハッキリ丈夫になる

この優良品を

せん、モウ仰しやることはぞれぎ

||先生長く許庸はおさせ申しま

とニツコリ笑つて、

ラム、飛げない

「事は何もない、曹無関軍院院」
型と正常に参照しなどといふのが「新く相成つては最早船にいふ」けないやちで、川柳に「然」は到

カッと頭の光つた人でなければ往 した若い治では胚が筋らない、

地を溜るの解あればとで、

開五部が御請合門を致したか

つて、翌年の正月消息の上の松金

と各々に関かました、其年も経

が居たら、是は万公の師匠の敵に

伯治演 井耕選書

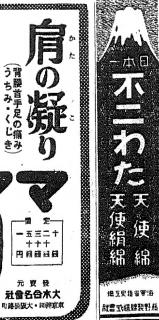
いません、交難機の知身の上も、間の規約といふやうなものを作

せない領遣ひご、実質の元締聚が延へ来て、間ば仲

局血壓の原因 6 病

¥40.





會社

日本の対応は 百百名

直人实子

| 149日より三十日まで七日間 | 1,00 歳八日 | 1,00 歳八日 | 1,00 歳八日 | 1,10 まっぱ | 1,20 4,05 8,35 | 1,20 4,05 8,35 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 4,15 8,45 | 1,20 上映場間表

11,00 2,50 7,00 11,12 3 02 7,12 12,46 4,36 8,46 朝日世界ニユース 新田世界ニユース 英部版法式 興國聖護 12,46 4,36 8,46 帝國海軍の特 ジ 大戦トーキ 女監領代先生 1,13 5,03 9,13

のほせ、めまか、肩疑りに苦しむ

川が疑らし

朝鮮みやがにツルチュク言ったの大喜び

味のいゝほどよく難いて、 師り切れば、ヨウ (と小類

以上美味く……白米胚芽米は下等米が特等来立来釜(大正壓力釜)は立米二分揚来が白米

属の健康と經濟への近道

に炊け……其他何でも燃料は半分乃至五分のご三食べられる……野菜芋類は水なしで美味

--- 丸夢はゆでずに炊け

へ胜哉して配行を整へお個みになが脱毛に見る単統的は認かに個外

百い病毒の新研究

治病の質疑をあげるか。詳細は質問見に既残しました。如何にして

安眠出来て頭も輕くなる 新國縣河島區砂

の儘、その水をおそでが気に残し、即も断しいなと思って居た其中

と戦つも遠はず、容貌も美しいか。つたらよからう』
と戦つも遠はず、容貌も美しいか。つたらよからう』

九野野

▽仮秘がらで吹出に苦しる離れな人権機、麻痺終身>の動態、易切れして、既代、希代に優む心臓時を入り動態、易切れして、既代、希代に優む心臓時を入り頭頂、耳鳴、同様、言葉の頂れる人中泉、韓雄行これ、な症狀の方は、是非一、職あれ

血液循環とふる血療法

一脳五郎が踊りに世話をして娘を

世国へ扱いで参り、脚王郎な萬事

最と思ろに引ひを数

がばずい送る 需要者本位で眞に經濟的です

具含式压磨出除木目火 顶人 上映時間 3,00 6,50 二十四日——二十六日——三日間 上映時間

12,10 3,45 7,35 1 50 5,25 9,15 館龍京

七二 则進 突 國 天 七二 则進 突 國 天 1008 即 即 301 的

🕲 日活日活日活日活日活日 🗓

電子 中間温泉

中狂言 可社會 **泛娘大歌舞**伎 竹澤龍造二 i.

(2) 17 (月117年) 1月上午

大每二二一ス11,20 3,00 6,50 大川 見世初王國11,30 3,10 7,00 銀山

キゲカワ

大部トギー女醫額代先生 1,13 5,03 9,13

曲馬園の殺人 事件 に大売事等を 大はたた地半りる。時 大はたた地半りる。時 大はたた地半りる。時

温温剂域京

山村秀丸一行 な 竹 會

(

東 の 伊 達 男 花形旗子 担頭 うちの女房に中逢かある 髪 藍 学 生頭 大人服と 解下 計像 派仏・聖生 計録的 大人服と 解下 計分より 遺産 郷仏 大子なし 資本報サービス は平成 リモーブ より

車に積んだ實物

らずの雨の面影

△何日三回連顧入費なし △大衆昭大人小人共10銭均-

社會名合木大

五月二十四日上り 京日世界ニユース メトロ日本版腕白時代

大銀行は舊產業と結びつき

の金融難

時局産業依然危險視さる

興論を聴き制定で

愈よ圓滿に成立

買上値引上の意義



2

田男商店與原本橋

£326363555

漸 次 彈力 を



斷大敵



规 株 (19-0) (19-0 二大阪砂地

18-9 何等か好材料の後援を得れば忽ち急野側せんとするの姿勢を示して来たこととで中の強人類は後々鞴迎しつよるるが、中枢が高く交い観味別を把迫せんとしる智は俊然たる展徴人気に懸せられて向衛み藉賊を示してるる。(1894年間時期勝尉英クレギウト設定被を入れて大阪市郷語疾は武汉接を領じた1898年間市場用勝尉英クレギウト設定被を入れて大阪市郷語疾は武汉接を領じた1898年間市場所を開発していません。

影パー九と白九十の交換は無い、 浮かれは禁物 加 Š

+ **^** †

みもあらう、と云ふ期待で白は明 やら枝分の巧拙によって、白に出

季大手合

(甲組第七回成数)

解消を妨げ

見十二上り黒九十三まで

+----

↑● は十一 +**②**ころ 十

九十二を(に)でも、白朋をとはれた。質は脳ル十一を(ほ)と、

極めて微細勢な形である脚定出来ない。白(に)と打つて

白(に)と飛ぶべきであつた。その

たったから白九十二は、その手で

は一寸浮かれ気味か、ル十一は、監 を替って、そして脱九十一は、監 を表ないが、脱九十一の時、白 は一寸浮かれ気味か、ル十二とな してもないところへ飛んだ

九十三と打たれ、白は騰手に困つた群る大失敗。と云ふのは次に點自九十三は實に幽歌大敵を処實

油斷大敵

と劫を取り、

猫を頼み

別にあつて、自

影だが、どう

對英クレチツト設定の可能性と其真意義



自由の派から派中を進め離大其間

所は、波蘭して 一門野二十分鮮去したか曾紀後宝月地下の壁局に勝し自己の抱握する。 電蛇へ陸紀一時間二十分に長び同

望月氏、首相と會談

新黨などさう容易く出來ぬ

會見後望月氏語る

絶崩れ
こなる

電力問題一步退~

北平に結成さる

地区

年前油頭骨國領華紅物行の韓山地、戦打その他の銀行を励う同地がほれて、油頭市四日同盟」去の二十二日 その職支非地震は少東を 侍んで 不法に引致

明治たらしめるとのですっていて、「おおおお」まで共二百円、成は美文素の観光を表現の大学のでは、「おおおお」、「中央化と開始社」日のは美文素のできません。

つき忌用なきが地を、現め最極低にこれが具能化をはかりが運輸において管用せる質励事項及び要創他をなどに 業は門原校長及び高等師範襲校長師職を開き各姓に聖

不遇なりし亡父の遺志を繼ぎ

獨受諾を回答

直もにイギリス外籍省に移譲され、めぶだ回答しないが、ドイツ政府

强壮·强心·疲労恢復。







最强力ヴィタミンB製剤 (専度特許) 一般脚氮症、 乳兒脚氣、 乳兒綠便

粉末・錠劑・液劑・注射液

本趾 東京 京橋 ラチウム製薬株式食社 山亜所 京都・麻肉・非天

惡阻、便秘、榮養障碍、姙婦の榮養

会地築店にて販賣す

◎ 階機能殊にホルモン機能を旺盛にし、 食慾を増進し、荣養を補給し、活力を 地大し、速に疲勞を癒す。 スポーツ、旅行、勉學、執務等等の復勞

盤模病後の頻磁並恢復、心臓病、処率量、 二日辞に遊功を築す。 30錠入 ¥ 0.50 50錠入 ¥ 0.75 100錠入 ¥ 1.30 *** ×× ×× ラヂウム製薬株式會社 #80 #84-48-4×

館は廿三日午前九時から實際官数第十四回京院道内各等到抗成直大

当日午町九時半から宿山線道コ

133

歌號 (新) 姓山 (墨) 今年、

貯銀對殖銀

等 双端主旨 鄉木內作原等 双端主旨 鄉木內作原 第 双语克克纳语子 6 三時 北十分 本就会時期一時間宇 4 三是打安原本会時間一時間宇 4 三是打安原本

銀行團軟式野球

非合同側反對

陳信書を提出

域男子中等製技統派リーグ職は に開かれたが、顔中町年の

きは朝鮮観音の許可を取消すこさは朝鮮観音の許可を受けなる者指定の期間内に工事に着たる者指定の期間内に工事に着 子る者は左に掲ぐる 「條叉は第二條の許可 法

営業税の査定 松潔説の在定で はたして五千四の決定

可能の概要へ設計圏を

では依然として共歩調を は依然として共歩調を るもの等の受ける智能 肤の生命を維持してゐ

洋灰の操短率 朝鮮は三割六分

は依然として同語なり きりとて三回の食事を 國火臺ニ三風丁且智パルブニ六腿即將六二個丁九州曹德四四即丁唐上與網出一風丁宣化八五個六昭和五艘網出一風丁宣化八五個六昭和

天井和らずに昇る動倒

社



道會議員 張 笛 選 御 禮

(平北義州 盃 郡 M

西 張 盧 河 水 **發金鷹魯酸蜜佐屬木**

慶尚南道官選道會議員

今回炭尚南道官選道會議員任命の光榮に浴 し候こと偏に各位御支援の賜と深く感銘仕 候茲に謹んで御禮申上候

李李金黄許 金金盧鄭高 凞秉永鎬達瀯景慶順萬

大學專門學校野球戰

高 871939724655 井海馬海太門長山杉池大 東海馬海太門長山杉池大

り関ルすることに決定したが非 顧識の 宝扱いよ 人 九月一日と

選田空間・宇野湾二・植松藤田・岡本かの子・西山啓・林 芙第子 む座 高木市/筋 路 思 大态变太郎 會

差 3

晋州邑

晋州郡

昌原群

慶尚南道會議員(斯里不同) 馬山府

上を以て御禮申上候
・
敬具
の御後援の賜と深く奉感謝候先は不取敢紙
虚幸八當選の榮を得たるは畢竟有權者各位 今回慶尙南道會議員改選に際し立候補仕候

當 選 食中華・宿酔等の準備に チフス・赤痢の弾防に 禮

領名れ

腹痛・下痢の 商居島此城

6

御

田 景知英二 次 知英二 別部二一郎置

原垣 三關灌 四五 璨佑寅德升九祥鎭柱采郎郎銖泰

作品

陝川郡

金海郡 泗川郡

議で演員一致館送した好演ニー六 なの好談響を土産にニーチの土的 (場合計画の協議に於ける数)を希望してゐたが今以場所上海では野川市勝二の協議に於ける数)を希望してゐたが今以場所干勝にいてゐたが今以場所大和僕は十三日開金勝し人)の繁快な取口を緩はれた西方正大野場所大和僕は十三日開金勝し人)の繁快な取口を緩はれた西方正大野場所大和僕は十三日開金勝し人)の繁快な取口を緩ばれた西方正大野場所大和僕は十三日開金勝し人)の繁快な取口を緩ばれた西方正大野場所大和僕は十三日開金勝し人

名遂けて引退の清水川

夕刊後の市况

昌寧郡 居昌郡 咸陽郡 山清郡 宣寧郡 咸安那

御

Ш

则泳鸟相型錫島耶府市

自といる病気は、男も遺

う?まつ新座に上 の青色革立間と特

流行です、口金は大陰で、いや味 思ります、問題品としておしいの が金盛で、方形に近い深い様形が一にアッサリしたものが強へられて

は無の皮を順用したものなどです

第六局

和北

あらはれて居りますれ、細胞の壁の代表能が品として

ツク、既はまた報子や脚物に金盛 そのほか、見るからにすがすが

说金

全夏のハンドバックは、 日金付にそめたものなど、すべて厳しげ

今夏のハンドバツク パナマ製も現はれました

今年の数にはどん を経ばすことでせ

加物が御堀人連

ハキモノの

しとしなっとである

女子に見られし角疑性質炎とかい

れでは、女は一般に陥の

よりも少少大きく見え出多少別。と別台は男十人に對しな一人位の「は非常に会に、女の眼域は一般に男の眼(色質を除へるのである。その現れ「である」を かへつて女の眼球とりも多少大 ものである。成心學者の測定 起つて来らものである。例へばは、さらいふなすは、月候の米かたが、ものカジい起って初めて「は「月極の異常を伴ふものである。經の直調になると商家が記録す 起つて来しものである。例へは瞬、さらいふ女子は、月経の来かたが **結膜髪しか、先大純症気は結蹊の一とが終く、又目眩の月割も二十三間性眩頭の女子によく柔る味様性。年齢にくらべて聴れて現はれるこ** 元来次の限を博といふものは、

くの思む場に現れる眼頭(細かとくなるもので、かつ

思春期の處女の目の光りの正體

ある婦人では往々月經直的になる

人情かあるが、この月採困症の

掘によつて限の層は悪化するも かんだすことかへあるの 一股に くなつてくる。交籍には眼底に出 往々色業で着のため、無味を帯び

である。稲には月紀困難といつで になつてしまふと、自然に静脉も

て来る。又親力も我へ限か疲れ易

祝読の資産を意味するのです。門路では、節我と言ひ、長は世

歴史と言い、

瓶

此の失症が治らない間は、いつ

奶が膨胀された、何しろ三千年もほったと信ぜられる南浦の製力の

剃刀の切れ味

の風を期つて見た辺、無視島が鬼

田館を起すことがら、これの方には

又 經過時に色々な感化を

影響を受けては思ってあららか

中にはものもらひが川来たり、

は過性の結膜炎を起したり、

婦人の目が大きく飛び出してゐるやうに見える譯?

飛び出て見えるのは、女は男は 一腹当縁が飛び出てゐしいから 分が別より強いため、見る と云はれてゐる。交女の歌玉 花おの夏初 花盛り期間の杜君を辿

若は四季の生方があり

窩だけは女の方が男より買いのは のだと単者は脱いてゐる。時

定し、交飛び出ても見える

■ 本生 | 校 | 校 | 校 | 校 | 校 | 花 | 末 | | はずべこ如必を見て前後共一枚組 使い他は三枚組とし属より向ふ側 りまして数は四極映ます現は商業「爪を向ける事を忘れては成りませ の時長き第を前に組み的別の爪を は紫奥を見て二枚組合せ交は一葉

を高く奥い真彼のあしらい第二と

雌女の眼の国家は月經直 ある。これも月經となれば次年に はあるが、月經直前になると眼隙 が赤く腹れ太くなつてくることが 既転が生ずることもある。 仰誦で を帯びた行が出ることがある。交に出注にいつて、眼瞼から青味 こんな時には同時に限域に背色の 帯びた行が出ることがある。 糖尿の豫防 めたり、組らかしたりする君い 大祝行してきて、 <u>間毛や睫毛を築</u>

治療にお茶が

になって俳優なさい。 防みに、トモサンの何段は

眼のない豊田の婦人でも

のばかりではなく、階間上から言一そして交供みつけてあた思者に ふっアルカリが動分の消化を

配偶を防ぐには是非なくてはなら に急まれてあるヴィタミンはは思 でれよりも定即が法が大切で、あ 糖尿液にはお果も心質ですが、 段型版士の質疑によると、小生

能なではおおのある以分かチ らで、糖尿病のやうな糖分の

野売特許・二度使へる 電話本局(2 【六〇【番 京妓本町二・日本・日二人

をで、従つて一度勝カタルに除る粘肥の鉄道の治療法は、かなり込 せん。ところが厄介な事に、此のさへありますから、油酔ができま が衰弱し、時に動雨が出て死ぬ事までも下痢がついき、自然、身體

貴生堂ノー流本場人参ラ て見違へる程 出物を一掃し 完全にニキビ 15 らしい 的効果 全く驚く程素晴 切傷や毒虫に刺された時側の莖

でどの色も上品 山は近代色ばか

肌や唇を决して売

しません

な美くしさです つきは極く自然

各 色 一個 Ξ 71 0

をもつてお奬 絕對的な自信

めいたします

紀光

小 大 瓶 瓶 三〇錢錢

みがとまり傷が癒ることは皆様から出る白い液汁をつけると痛

朝鮮人巻ノ御用ナラ

羮肌料五種を配合した最も新ら薬的効果をもの顔の液汁に高貴 風鳥チーゼルはその素晴らしい 御承知でせう

しい藥用化粧水です

い皮膚は見るからに頭々

を皮質に使っても大きな粒子

黄 は人間の皮膚紙後中のよ

カスも消える

獣の活性硫資が養生生

鑵詰の良否見分け方

山北氏輕妙な防手を發見

→少女(無楽部(宍月號) 耐縁が二

觀 戰 記

六段 飯塚勘一郎

三時間十分

▲婦人供養部 (六月號) 別册时録

い三六銀

たちのであるが、これを五三 と利かせ、死亡と、六五年跳ねを利かさう 先手此の三六版議の侵入を訪いで、先を の手順に即注結めの傾頭三六銀と打つたの となるから、

化粧品店にあり 百貨店·藥局

錢色

魔を占めて七十八萬八千八百七十 は八子二百六十八人るる る(虹翼は織じの公衛館) で以ば僧を巡し和京職を埋に午後 川郡寺院が新史は周上氏の耐殿で魔を占めて七十八萬八千八百七十 は八子二百六十八人るる る(虹翼は織じの公衛館に挙むかれと示照す の切ら唱を迎え、それより公師館 あつた氏川川城院監修工事及び天真とうと言えた人中前右日屋乗道 遊樂屋職乗九十二人。その他の有「蒙華なる殿殿を切って落し、甘粛「許書のため作られた「戦所幕の改」 【永同】沃川地方民の参年無数で

時から定時制館を仁川中學校論堂

[[川] 政府間では廿二日午後

總會を開く

大時政策した、新沙陸に次の通り。近に出来上り二十二日午前十一時官長、永井裕尹、開會長相厳仁」がは出来上り二十二日午前十一時官長、永井裕尹、開會長相厳仁」がは出来上り二十二日午前十一時では、本井裕尹、開會長相厳仁」がは出来上り二十二日午前十一時では、本井裕尹、開會長相厳仁」がは出来上り二十二日午前十一時で政策に出来上り二十二日午前十一時で政策に出来上り二十二日午前十一時で政策によっての議立という。

では設備を励し和常識を埋に午後、着水工事地行中のところこの母立では設備を励し和常識を埋に午後、川郡守賞舎新樂は頂上氏の請買で

店本阪大店商清牧 ♂

自轉車用タイヤー大特賣

ダイヤー直

たな観 古き

自等 一般 二本 金九十八 路里級 チューブ 一組 二本 金九十八 田 二本 金九十八 一根 三本 金九十八

仁川教育會

で開催、曾長永井府政線長となり

各官國新聞出籍用題 大與獨吳品剛盟會與 大與獨吳品剛盟會與

E

轉車

変言百卅一人、無理が百六十 農林牧畜業五百七人、その他 八人、西

八十有餘の賊を斃し共産匪を殲滅

松永部隊晴れの凱旋 両本項が大尉は十九日午前九時茂



出動、以来山また山の線、千古門を入れ丸部林の中大日午前零時直ちに先起の三世守備隊の後を迫つて大日午前零時直ちに先起の三世守備隊の後を迫つて を許職の制理行まる四日、八十八名の威を等し、二 開約七里の紅袋都著を襲つた忠族肥前伐のため壁十【汽山】去る十五日午後九時五十分ごろ突如三長四

> げたが全治まで一ヶ月間位で限る 院に向ひ午後二時刻者、治療を受 山を殿し自動車で一路路角陸軍属

永同消防

廿五周年

【恩英は訊旋した松永城長】

在で競はお前坂に前れて融つた王紫伽長のか歌しき歌観での郡には歌歌の人道も思は古識を正し貝頭を続くした娘した女の郷にははも可れるやうな元章の中にもむなしか、一濶の織しさが歌ひ、さらに今は霞霞の嘘と保し日本の郷に自 が、この戦いで干燥低段(名聲の瞳光で低投に昇越)を亡ひ、聴に跡本単域大関らを掛けて後師に送った開寛総ポモレの れの既疑をした、この日天常朝期初登の陽光はさん!~と降りしきり天もわが急軍時れの既旋を最極するかのやらであつた - 葉伍長の靈に涙

記念されていいいませず十一時

常で水周消防風和波二十五周年永同】二十六日午旬九時から公

記念式と演習

で送水する砂板を倒て本森屋を育ってた時間である。工事数更も認可の地派に根水井を知りヒューム管「に入于、首五十五万米の水を供給

上の機能だったが日本網線領地が一となったので近く着上、十月竣工

西田を記上、 精城橋上近千二百米

た、工程は十四萬五千四、一時四

官職第0031006

本別 本別 不級TKタイヤー(マックル本の自244分) 一組 二本 金五圓五十銭 一組 二本 金五圓五十銭

組

組 二本 金四圓八十二(ペッケ人***・、色)

B 級チュープ 一組 ニ R 級T K タイヤー 一組 ニ

水池は耐が昨年度に經費二十五

清津温雅になける名で親の収用。下手の連邦上大百八十米の地談に「霞は左の通り

思はぬ湧水に豫定を變更し

^近~着工

9

海水が位めて豊富だつたので建設。人である全工事は絶力を験員して野野が地内をボーリングした結果の登定であるが競分の響い水で協工書館、地内をボーリングした結果の登定であるが競分の響い水で協

留 八山木及劉季柳 育林 官 八山木及劉季柳 育林

はに美熱の髪類トンモーバ自然ミグマ 輸本 神香し田瀬 ーキス

川和. -------

京代巻0010010

を歴史し最初の計説より何八千米 みる

水川支部省内相助場合設置を質能

松永隊長多く語らず

に共を指揮中名李政別に紹いり都一直位を占めつぎは衝撃と交通業二二十九日午前十一時半から新装成つ煙箱八五九地道に於ける野峡が代 (新と自由来が四千四百三十五人で ほこの縁続は前れの客談式を求る

と内地人は八千五百九十八八中公 思北超八日九十萬七千五十五八中 内地へ及び朝鮮人を職業態に記る

[清州] 昨年十二月末日現在副歌 忠北道民の

職業調べ

□ 引き起き申り者が結合状況。は有点五百百名を指導、格力器を 【単加】甘粛府民連盟の新公門家、継ぎることに決定した。皆自はは 「本加」十萬府民連盟の新公門家、継ぎることに決定した。皆自はは 廿九日晴れの落成式

を打ち取かれ合物の貢献を受けた。于三百四十一人、「素八百二十三」た同公前繁大ホールで領々しく関。民にお渡遠してこの勢ひを踊りに共を精神中不幸敵別に終いり勤。首位を占めつぎは衝撃と突迫来三一十九日年助十一時半から新装成つ。豪詞北龍なクリーム中の原常を

官選騒ぎょり質は

所の顔を指摘、十二年度の片別院 が局では二十五日午前十時から臨

大鎧敗る

仁 6853136M计级金 阿田 村口崎本

健棒を振ふ

五(梵語)京師五、仁商六 「新語」京師四、仁商六 「新語」京師四、仁商六 「新語」京師四、仁商六 水原質業野球

た六司語の確依属は目下金副四長一局補能選別に移るのではこいかと

みる何かない

【雄悲】十九月四段宛に提出され一してあるが何等好帳の様様にく結

ず、從つて花間の話題を服はす程

立場から

いが新任の理由が他動化と自

野田書として優力監督工作に奈正一につき次の如く勘つた四段が題行不管のため金剛の長が一小路安徽氏は廿日午前の日本が題行不管のため金剛の長が一小路安徽氏は廿日午前の日本

小倉安蔵氏は廿日午的節低の理由

人獨自の立場で鮮低層を提出した

捕へる術なき 十萬尾の大鯉 當が外れた固城の水組

移轉をめぐる抗爭解決して

擴張案を許可さる

水池である大可他に明和七年 から三ヶ年間に鯉十郎尾を入

三十尺置さ八十町歩以上もあ

つてゐる話、水利組合では貯 「西城」配丁西尾を沿地はし

今では大こぼし

れて発師し、鑑賞調ぶよう到

うしても犯るので結局酸の掛十町歩 深さ十八尺の水はど 水を高す計量をしたが水面四 はれ、かといって町位では同

に三尺以上にもなってゐるが 既になったところ何しろ語さ

いざこれを撤還しようといふ

ある、母質局では既報の通り松村 既に止まり最早官選続ぎは立作え 動的と聞く聞々でサラパリ物内せ の手許に贈く握られたまし公表さ

一旦語の内閣取祭に早起りの医が

なほ内地人側遮出四線は中収然一

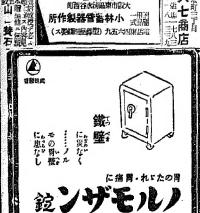
小倉邑議の談

九日)十四日日(二十二日)の駅の二日日(十八日)十三日日(十八日)十三日日(十 の単句に引つからつて網を存むらが、く投稿を入れらば水底 一個のこととでどうにもしや シネマと渡劇



眞

凱旋した松永部隊(配)は成千歳旅長の書



87-654 (ON)A



賣特仕奉大 附品景家用愛御

今期間中

二合瓶一本御買上毎に

ガ實ラ用 ス向 小鉢

枚宛洩れなく進呈

辺刻御下命の程を/







STATE OF THE PARTY OF THE PARTY

キ製タイヤーー | オ製タイヤーー 組一本一個二十錢

一組二本 一個九十年

例に埋在した。 「糖の理に通過の後が永大助遺躍の はて仕当年期三時五十分鮮内紅裳、先づ故千錐住長の遺脈が一同底蔵

仁商に凱歌

イカリソース

た壁間酒で配金をあげた、壁隙堆、製代符を帯び同瞬と行動を共にし部と探謝があり席恵家から贈られ【『茂山】松水部縣の川動と共に重

一た英級隊高橋軍曹原後間の橋本班

邑議の内輪揉め

7氏の辭意は頗るかたく

結局は補缺選擧か

側の野歌もあるので暦の沙派と館、東宮政の際人・動態の人類の中をに導うの食鬼を監査して後の昨月一一間トラックから下川徳野で内鮮の戦闘三星前水中に「赤孔したが同盟」とは、同日午後一時度山南南に倒着「戦闘三星前水中に「赤孔したが同盟」と、戦闘網に受力に向け過一時間は、大田の野歌もからのという。

日本党 一時から水源地和近く江山 【二川】有例の復勝原事務兵師時 多数を指得し続大な起土或を飛行 仁爾で、球試合は井三日年後四時 から水源地和近七年 一時ので、球試合は井三日年後四時 から水源地が成して結局五人財四で「四時 があった。 接戰十一合

27756881地立向推松 推进存金川地立向准松 93844

てるたか銀管は全部の智線直を終 へ十四日から韓線の敷設作業を開 石石され水年度完成を

第一かはれ 取入口能に貯水油の下がる相

極打宮田、橋口▲三雨 京師對仁商

436251789 此山原大小岛軍並矢 地山原大小岛軍並矢 地山原大小岛軍並矢

漂し 人選

永道工事は

域その他の

単上げに

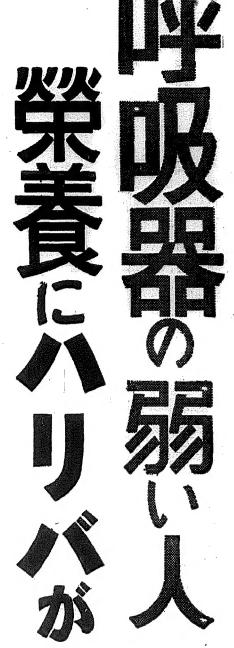
全仁川

原班 0001000

鐵材高も吹飛ばし

廿三日起工式舉行

848975231



給核に罹らぬよう……呼吸器を丈夫に 稀で、それが効く効かぬについては今さ ら議論の餘地はありません。殊に近年ヴ するため肝油ほど驚く用ひられるものは 層肝油に對する認識が新たにされました イタミンの研究が急速に進步を示して一

ね返すだけの防禦力を强めてをくことが何よし外來の病菌が解着しても、すぐにこれを撥 り必要で、いつも肝油が第一に恐ばれます。 のためで、まづヴィタミンADを充分に補給 結核の豫防には榮養が第一と言はれるのはこ 防禦力が鈍るだけでなく、一旦感染すると病

され、寒胃菌、肺炎菌、結核菌などに對する など上皮組織の抵抗力が弱り先づ呼吸器が冒

菌はどしく〜勢力を强めることになります。

體内にヴィタミンADが缺けると皮膚、粘膜

たゞ肝油と言ふと……あの生臭い嫌なべ で効く一粒肝油ハリバの時代です。二三年前までのこと、今日は服用し易く微量 ットリした油を考へられるでせらが、それは

何人も永く飽きずに喜んで服めます。一日僅か三四粒、臭くなく胃腸に障らず て高級な肝油が發見され、これを小豆大 も濃厚にヴィタミンADを含有する極め これまでの肝油に比べ幾十倍から幾百倍 の糖衣粒としたもので、一粒のヴィタミ ン含有量が一盃の肝油に相當し一回一粒

大正 普通肝臓を加工又は

昭和 英森のヴィタミン人口が渡

準用量に到達いたします が124年以外の をなつて居りますが 一粒肝油ハリバは大人一日俊 か四粒(小兒二粒)で、この標 が四粒(小兒二粒)で、この標 が四粒(小兒二粒)で、この標 五百粒…十圓五十錢 曹 粒…二圓五十錢

店商郎三元邊田 懿 町本區橋本日市京東 店商衛兵五邊田 諡 可修道區東市阪大

Haliva

va

HA 20



(阿瑟德便耳阻三第

今や學校街は大恐慌 飛取冊(三十回位)が終まれ、

|権権に追加させたが、これよりさきにも去る七日罹患症域高層的心臓の経順すが殴ら大から戦金三十万団四十五銭をかき集め変を消したといよ奇性な事物の疾機に要校と 被抵は大きくなかつた、同校

き

中の寒さを測る 電流式測定機

る通り配く型服怪器との出没で眠

低級。郷土前間飛行の速次景域に

は廿四日本此を訪問『私の京域に 立寄った半島相母型の先輩日本統

となり、別はを止め

米質スタンミード音製 一、ガソリン汽脚車 高単甲属(腎質質2) 派台 日 一、十五キロ袋電機 派台 す。 「中国の人」

瞬間 當所岩治商店

▲賣物廣告▼

単模像では京城が以たけが通

廿六日出發 晴の郷上人

一では十七日ごろ政策以大と隣り同志の製作

本居掌典補

た。同氏は廿六日京城飛一の遺俗は職友に辿られて廿四日午 変成を前義州の上室一後二時十五分人項、解別自民多数

長角を開発を表現している。

(中11年-年15月世) 野学的家园计算的

花柳病外科療院である。

花柳病車門

真動で見 塩井 野院

本語 以下 の本語の表示に表別の計算仕版 の本語の表示に表別の計算仕版 の本語の表示に表別の計算仕版

午後一時卅五分入城本府に向つ 祭の動使選祭文を捧得して廿四日

連結機の故障

上に異縁

此大四神社館に平岡神社州俗学古 宮内省軍典補本出郷生氏は極幣小

國語所長等が完成

傷水道課員 豆成百天門

津師範來祉

め、後から実施して来た客心と 脱級し州米を進行して厚い

ル名宣傳した、別点はすぐ復婚に衝突をなし、釈客四十六名中

履歴書及葛眞至急本院庶務課究送 内鮮人ヲ不問急募ス

土木建築や農産業に再設

蛇捕り少年をめぐる

等。 明 行 木 支 店 明 行 本 支 店 明 行 本 支 店 明 行 本 支 店 等级 一 明 行 本 支 店

製物

鮮殖產銀

ΙĨ

から発月に京城に出版、匈欧町銀

平南道立乎讓醫院

電話 曹泰 政府 金融 河流 人名

ご人の變態男の珍爭議

滿洲國政府特許出願中日 本 政 府 特 許

時代の寵兒! 新發明!

古本 唱文献或货币人

成發料 同好四次問題

南大門加一丁月 金 川 山 院即會次第出理新聞

金採集機

機械の名は

河谷 (原) 優勝

一一八年の二月職太で中央は東行の

河貧京師) 676

一院里に監視を放つてゐる りの鉄製品間も思塵衆主に到して

いれ話に ってあた

が削り三人とも田四温へ 貨業庭球リーグ

甘蔗京城府尹は語る

レー機アキアブ音

● 指間水虫・股間いんきん

顔・手足のアレ

(生産収集) 計器 治療 所住宅地分譲 僚學

小、血の核並の機構型 ・た、血の核並の機構型 ・作後一時に、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・) ・原状で制度に対して、一般を行体・・・)

小田富彌先生 指導

特别拿瓦

製造發賣元 窮 增 淵 鐵 工 所

市場間上六〇

清川出東大輝町二丁口十一番地

墨

内 第 千作市 京城吉野町一ノニー七 京城吉野町一ノニー七

は核に爆薬を投ず 福島縣湯本町の怪事

年前の宿怨から

| 十二月午後入時候組 を標で開光時候級人が自己して来。| 古書町のおやちは赤江 | 多数単純の数数の数さ行う | 総に交が参加した総、高時小県校 と磯にダイナマイトを仕掛けなるでは非常行型を行う | 総に交が参加した総、高時小県校 と磯にダイナマイトを仕掛けなるでは非常行型を行う | 総に交が参加した総、高時小県校 と磯にダイナマイトを仕掛けなるがあれた結果孔モ一時間 | 五年につた 哲学は 受料 数細より のだと申立て v ある

教器に限ってみるとこれはした

題でも去る七日午後十時か「歌謠の歌碑す二枚がうまいて音に一久楽部の近くにある明倫町」ら八日午前六時までの間に本鮮館|

當局の緩和策と

同商や高工・

次難の洗禮

御歌を御下賜

消生會の廿五周年に對 記念事業に金一封

たつきのいえいくばの

|蒙娥電の||へるもの観出、新に偕家の製的を||出し、個領家主警局の火の手は全

警察でも嚴重に監視

、側の團結

製業部守生製業合資會

京城府漢江通三番地樂一合一套會社

九川到船出張灰

张家媳 支店回漕部 送珠式會社

出现,背易 企、背易 企、背易 企、推出机 在用一日 在用一日

清· 炎山、 上海 五月廿六日 · 長倚、應見島、 五月廿六日 四月廿八日震量、清水、 定期出帆

医大阪商船赈出帆

時十分より

ユース

一般に対する。

水丛下鳠

はより

案内

野口

のでは、 〇北部第一世多世行—第三年 区域域、大 東域、大 東域、大

ヒコヂハ横

ヒーローの電子の大型の大型のインツクス湯澤和店がインツクス湯澤和店がインツクス湯澤和店がインツクス湯澤和店が、インツクス湯澤和店が、大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の大型の

0

数基 月 河洋 日 元山 月四年東京行 「郷門」名古屋一街水 金 泉 丸

自動師部設出机